



2012年4月

東北三都市巡回展

ルーヴル美術館からのメッセージ: 出会い

L'exposition du musée du Louvre dans le Tohoku

« Rencontres : le groupe dans les collections du Louvre »

ルーヴル美術館は、長きにわたり、日本と密接で強い関係を築いてきました。また、ルーヴル美術館においても、毎年非常に多くの日本人来館者をお迎えしています。そして、ルーヴルは、日本とこれまで数多くのプロジェクトを実現してきました。こうして育まれた友情と信頼関係は極めて尊いものです。

2011年3月11日の震災以後、ルーヴル美術館は、日本の皆様、特に被災者の皆様に向けて連帯の気持ちを伝えたいという思いを強くもちました。芸術と、芸術に触れる機会こそが、非常に厳しい状況である今こそ必要であると考え、また、ルーヴルの作品を通して、連帯の気持ちを伝えることが、私たちにできる最良の方法だと信じ、東北三県を巡回する展覧会の開催を企画しました。

こうして、この展覧会プロジェクトが生まれ、岩手県立美術館、宮城県美術館、福島県立美術館で開催される運びとなりました。展覧会のテーマである「出会い」は、人生において、芸術において、そして人間の関わりにおいても、希望、そして信じる力を呼び起こします。

本展覧会が私たちの関係をさらに強くするとともに、本展をご覧になる方々に、美しいものと対する時間と、心の平和と豊かさをもたらすことを願っています。

この特別な展覧会は、多くの方からの貴重なご協力があって実現が可能となりました。

本展の趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りました、アクサ生命、木下工務店、コニカミノルタ、住友生命保険、大正製薬、大日本印刷、東芝、任天堂、日本航空、また後援をいただきましたフランス大使館に感謝申し上げます。

ルーヴル美術館 館長 アンリ・ロワレット

岩手県立美術館

美しく豊かな海と山にめぐまれた岩手が、その海の猛威にさらされ、多くの人々が悲しみの中に突き落とされました。この巨大災害によって、岩手県のみならず、この国の歴史的な進路は大きく変わったように思えます。できうるならば、海山とともに生きる民であって同時に現代人であるという生き方を選びとりたいと、そう望む人が多数になっているのでしょう。自然世界と現代社会の間の深まるばかりの亀裂を、その双方と交通している文化の力で乗り越えたいと、私たちは願います。それであれば、この悲しみはいやされません。

ルーヴル美術館が私たちにプレゼントして下さったこの展覧会には、「出会い」を求めてのメッセージがこめられています。美術を介して、またあらためて、人々の通じあいを確かめるということですし、美術と出会う、どの個人の中にもひそんでいる創造の能力がふるいたてばよいという願いでもあります。この大切な作品と、声援のメッセージを、感謝して受け取りましょう。そうして、これを、創造的に先をめざして動いてゆくときの元気の糧にしようではないですか。

岩手県立美術館 館長 原田光

宮城県美術館

昨年3月11日におきた地震は、私たちの想像をはるかに超える災害をもたらしました。そして残念なことに、1年を経た今日も、その災害はなお続いているといわなければなりません。このような中であって私たちは、フランスをはじめとする世界各国から、大変大きな支援を受けています。

「東北三都市巡回展 ルーヴル美術館からのメッセージ:出会い」は、日仏両国の連帯の証(あかし)として、宮城県民に勇気を与える文化事業といえます。人類が大切に守ってきた貴重な文化遺産を目にすることによって、宮城の人々は必ずや現在の苦難を乗り越えて、未来へと向かう勇気を与えられ、またそのための貴重な心の糧(かて)を得るに違いありません。

今回のプロジェクトを提案され、実現のために努力を惜しまれなかったルーヴル美術館当局、とりわけ館長以下スタッフの皆さまに、心から敬意と感謝の意を表明いたします。またこのプロジェクトをバックアップして下さる企業にも深く御礼申し上げます。

宮城県美術館 館長 佐々木義昭

福島県立美術館

福島県は、東日本大震災による地震と津波の後、原子力発電所の事故による放射能汚染によってさらに深刻な被害を受けました。「太陽の火」といわれる原発が産み出す、地球の生態系とは異質な有害物質が、水や土や食物に混入して、福島の人々の生活を脅かしています。家や仕事を失って生活を根底から破壊された人々、田畑の作付けがままならない農家の人々、子どもたちの健康を気遣う人々、福島では多くの人々が物心ともに傷つき、不安な思いをしています。

こんな時、思いもかけなかったルーヴル美術館との出会いがおこりました。人類共有の貴重な文化遺産を、「愛」と「友情」の名のもとに構成したこの企画は、福島の人々に喜びと希望を与えてくれるものであると信じています。そしてこの出会いは、福島の人々が決して孤立しているのではないことを知らせ、勇気づけてくれるものと思います。

福島県立美術館 館長 酒井哲朗

展覧会について

構成: ルーヴル美術館 8 学芸部門からの作品 24 点

- ❖ 古代オリエントの彫刻 1 点(メソポタミア、紀元前 2 千年紀)
- ❖ 古代エジプトの彫刻 3 点(新王国時代、末期王朝時代)
- ❖ 古代ギリシア・クラシック美術とヘレニズム美術の彫刻 3 点(紀元前 5 世紀、紀元前 4 世紀、紀元前 2 世紀)
- ❖ イスラム美術の素描と写本 2 点
- ❖ 素描 3 点(フランドル 15 世紀、フランス 16 世紀、18 世紀)
- ❖ 中世、ルネサンス、18 世紀の美術工芸品 6 点(14 世紀の金銀細工、14 世紀の陶器、16 世紀フランドルのタペストリー、16 世紀イタリアの陶器、18 世紀フランスの時計)
- ❖ 絵画 4 点(イタリア 17 世紀、オランダ 17 世紀、フランス 18 世紀)
- ❖ 彫刻 2 点(フランス 16 世紀、フランドル 17 世紀)

テーマ: 「出会い」

古代(オリエント、エジプト、ギリシア)美術と中世から 18 世紀までの西洋美術における人物の表現。

監修:

ジャン=リュック・マルチネズ(ルーヴル美術館古代ギリシア・エトルリア・ローマ美術部長、文化遺産学芸員)

ルーヴルから日本へ: 文明と時代の垣根を越えた展覧会

日本の人々へ向けて、ルーヴル美術館は、「出会い」というテーマのもとに、24 点の作品を集めました。古代の美術や西洋の美術など、あらゆる美術の中に、この「出会い」というテーマは見出すことができます。このテーマを通し、素描、絵画、美術工芸品、彫刻といった技法の面で、また紀元前 2 千年紀に始まる古代オリエント、エジプトから、古代ギリシアとイスラム美術、さらに中世と近代の西ヨーロッパという時間的・地理的な側面において、ルーヴルのコレクションの豊かさをご覧ください。

三大古代文明(メソポタミア、エジプト、ギリシア)の彫刻、中世とルネサンス時代の美術工芸品、彫刻、素描、絵画を集めたこの特別な展覧会のために、ルーヴル美術館の一部が日本に移動するとも言えるでしょう。これらの作品を通して、ルネサンスと近代ヨーロッパ(フランドル、オランダ、イタリア、フランス)の誕生の重要な源を、そしてオスマン帝国時代のトルコとペルシア(イラン)というイスラム美術のふたつの主要な中心地を紹介します。

「出会い」: 人と人をつなぐ感情と関係の表現

時代や文明により、芸術家たちは、二人、あるいは複数の人物を二次元あるいは三次元でどのように表現できるのかを探求しました。これは、どのようにして空間の中に人物を配置するのかというような形式的な試みであり、人々のあいだに行き交う複雑な感情を、いかにしてたったひとつの表情のなかに込めて表現するかという心理的な試みでもあります。

ルーヴル美術館は、二人から三人、さらには複数の人物の「まとまり」を集めた展覧会を、「出会い」というこのテーマのもとに構成しました。ルーヴルのこの「まとまり」は、特に、古代文明、またキリスト教時代の西洋やイスラムの地において、表現が非常に難しい神との関係を描いています。展覧会の第一部は、15 世紀にイタリア北部で出現した、聖人が、人間と同じ空間を共有しているかのように見せる祭壇画のイ

コノグラフィーに由来する表現« Sacra conversazione »から「聖なる対話」と名づけ、神との出会いの様々な形を集めました。神と人との関係は、ファラオが自らを神との仲介役としていたエジプトでは荘厳に表現され、古代ギリシアではかなりの親密さをもって表され、キリスト教の西洋では、幼きイエスの姿になって描かれ(受胎告知、エリザベツの訪問、東方三博士の礼拝)、イスラムの地では、ムハンマドに下されたコーランの啓示になって表現されます。

しかし、複数の人物を描くことは、もっと単純に、人間の関係の多様性を描くことでもあります。それは、友情であり、母性愛であり、恋人や夫婦の愛です。「聖なる愛、世俗の愛」と名づけた展覧会第二部では、芸術家や職人が「ふたり」を表現しようと作り上げた作品を集めました。母と子どもの関係のイコノグラフィーは非常に豊かです。例えば、幼子への愛情の表現は、聖母と幼子イエスをモデルにして表現されました。恋人や夫婦の愛情は、エジプトの作品のように、二人の人物を並列させて表現する方法がよく使われましたが、中世においては、騎士道恋愛のように、より大胆な構成が生み出されるようになりました。オランダの風俗画においては、恋愛関係をほのめかすような表現が多く見られ、イランの繊細な写本では、王子と小姓との関係が甘美に表現されています。古代ギリシアの埋葬用の石碑(déxiosis のシーン)で体系化された手の動き、西洋における紋章芸術(ルネサンスの紋章)、絵画のアレゴリー、18世紀の素描などを通して、友情という関係がどのように表現されているのかを見ることができます。

第三部は、三人の人物を描くことの難しさが見て取れる三美神の表現をめぐる展開します。西洋美術の研究の中心に位置する絵画と彫刻の関係は、このように出会いというテーマを通してみると、実に多様で豊かな対話のかたちが可能であることが見られます。古代に、絵画そして彫刻において、想像され生まれた「三美神」のテーマは、西洋絵画の巨匠が再び用い、装飾美術においてさらに普及しました。三人の人物を描くことで生まれる効果やイメージの多様性が紹介されます。

【開催概要】

展覧会名：東北三都市巡回展『ルーヴル美術館からのメッセージ：出会い』

主催：ルーヴル美術館、岩手県立美術館、宮城県美術館、福島県立美術館

後援：在日フランス大使館

協賛：アクサ生命、木下工務店、コニカミノルタ、住友生命保険、大正製薬、

大日本印刷、東芝、任天堂(五十音順)

協力：日本航空

共催：朝日新聞社、NHK、産経新聞社、中日新聞社、テレビ朝日、日本経済新聞社、日本テレビ放送網、フジテレビジョン、毎日新聞社、読売新聞東京本社（五十音順）

<会期・会場>

2012年4月27日(金)～6月3日(日) 岩手県立美術館

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字松幅 12-3

Tel. 019-658-1711 <http://www.ima.or.jp/>

2012年6月9日(土)～7月22日(日) 宮城県美術館

〒980-0861 宮城県仙台市青葉区川内元支倉 34-1

Tel. 022-221-2111 <http://www.pref.miyagi.jp/bijyutu/museum/>

2012年7月28日(土)～9月17日(月・祝) 福島県立美術館

〒960-8003 福島県福島市森合西養山 1

Tel. 024-531-5511 http://www.art-museum.fks.ed.jp/menu_j.html

<観覧料金・その他料金>

岩手県立美術館 大人 400 円、学生 300 円、高校生以下無料

宮城県美術館 大人 300 円、学生 150 円、高校生以下無料

福島県立美術館 大人(大学生含む)600 円、高校生以下無料

<ルーヴル美術館作品リスト>

| | | |
|-----------|--|--|
| <p>1.</p> | <p>愛の女神ハトールと太陽神レ・ハラクティに酒を捧げるファラオ、ラメセス 2 世 紀元前 1279－1213 年頃 閃緑岩 高さ:42cm、幅:33.5cm、奥行き:9cm 古代エジプト美術部門</p> | <p>Le pharaon Ramsès II offrant du vin aux dieux Ré-Horakhty, dieu du soleil et Hathor, déesse de l'amour Vers 1279-1213 avant J.-C. Diorite H. : 42 cm.; L. : 33,50 cm. ; Pr. : 9 cm. Département des antiquités égyptiennes [C 94]</p> |
| <p>2.</p> | <p>《花の香りの賛美》と呼ばれる石碑:デメテルとコレー(?)、二人の女神の出会い 紀元前 470－460 年頃 パロス(ギリシア、キクラデス諸島)の大理石 高さ:56.5cm、幅:67cm、奥行き:14cm 古代ギリシア・エトルリア・ローマ美術部門</p> | <p>Stèle dite de « L'exaltation de la fleur » : rencontre entre les déesses Déméter et Corè (?) Vers 470-460 avant J.-C. Marbre de Paros (Cyclades, Grèce) H. : 56,50 cm ; L. : 67 cm ; Pr. : 14 cm Département des antiquités grecques étrusques et romaines [MA 701]</p> |
| <p>3.</p> | <p>カトリックの祭服のための装身具:天使ガブリエルによる聖母マリアへの受胎告知 パリで制作 1325－1350 年頃 鍍金した銅に七宝 高さ:13cm、幅:12.4cm ルーヴル美術館 美術工芸品部門 ※岩手、宮城会場のみ展示</p> | <p>Bijou de vêtement liturgique catholique : Annonce de l'ange Gabriel à la Vierge Marie Créé à Paris, vers 1325-1350, Email champlevé sur cuivre doré H. 13 cm ; L. : 12,4 cm Département des objets d'art [OA 11981]</p> |
| <p>4.</p> | <p>天使ガブリエルによる聖母マリアへの受胎告知(フランドル、作者不詳) 1420－1430 年頃 デッサン、褐色インクのペンと黒チョーク 縦:28.1cm、横:18.5cm 素描・版画部門</p> | <p>Dessin anonyme de l'école des Anciens Pays-Bas : Annonce de l'ange Gabriel à la Vierge Marie Vers 1420-1430 Dessin à la plume à l'encre brune et à la pierre noire H. : 28,1 cm ; L. : 18,5 cm Département des arts graphiques [INV.20661 recto]</p> |

| | | |
|----|---|---|
| 5. | <p>サルヴィ・ジョヴァンニ・バッティスタ(1609-1685年)、通称イル・サッソフェラート:天使ガブリエルによる聖母マリアへの受胎告知 1660-1680年頃 油彩・キャンバス 縦:98cm、横:74cm 絵画部門</p> | <p>Salvi Giovanni Battista (1609-1685), il Sassoferrato (dit): Annonce de l'ange Gabriel à la Vierge Marie Vers 1660-1680 Huile sur toile H. : 98 cm ; L. : 74 cm Département des peintures [MI 630]</p> |
| 6. | <p>装飾写本のページ:聖母マリアの従姉エリザベツの訪問 フランス 1490-1500年頃 金のハイライトを施した羊皮紙、彩色挿絵 縦:30cm、横:32cm 素描・版画部門</p> | <p>Page d'un manuscrit décoré d'enluminures : Visite de la Vierge Marie à sa cousine Elisabeth France, vers 1490-1500 Enluminure sur parchemin rehaussé d'or H. : 30 cm ; L. : 32 cm Département des arts graphiques [MI. 1083.C, recto]</p> |
| 7. | <p>タペストリー:東方三博士の礼拝 フランドル(現在のベルギー) 1510-1520年頃 銀糸のタピスリー 縦:1.45m、幅:1.75m 美術工芸品部門 ※福島会場のみ展示</p> | <p>Tapiserie : adoration de l'enfant Jésus par les Rois Mages Flandres, Belgique actuelle, vers 1510-1520 Tapiserie à fils d'argent H. : 1,45 m ; L. : 1,75 m Département des objets d'art [OA 5942]</p> |
| 8. | <p>装飾写本のページ:預言者ムハンマドにコーランの一部を啓示する天使ガブリエル トルコ、イスタンブール 1595年頃 紙に(グアッシュと金で)彩色 縦:28.9cm、横:27.3cm イスラム美術部門</p> | <p>Page d'un manuscrit décoré d'enluminures : l'ange Gabriel révèle une partie du Coran au prophète Mahomet Istanbul, Turquie, vers 1595 Enluminure (gouache et or) sur papier H. : 28,9 cm ; L. : 27,3 cm Département des arts de l'Islam [MAO 708]</p> |
| 9. | <p>テラコッタのレリーフ:赤ん坊に乳を与える女性 旧ギルス(テロー、現在のイラク) 紀元前2000年頃 テラコッタ、型抜き 高さ:8cm、幅:5.5cm 古代オリエント美術部門</p> | <p>Relief de terre cuite : femme allaitant un enfant mâle Ancienne Girsu (Tello, Irak actuel) vers 2000 avant J.-C. Terre cuite moulée H. : 8 cm ; L. : 5,5 cm Département des antiquités orientales [AO 12570]</p> |

| | | |
|------------|---|--|
| <p>10.</p> | <p>ハルポクラテス神に乳を与えるエジプトの女神 イシス エジプト 紀元前 660—530 年頃 石 高さ:23cm、幅:7cm、奥行き:17cm 古代エジプト美術部門</p> | <p>La déesse égyptienne Isis allaitant le dieu enfant Harpocrate Egypte, Vers 660-530 avant J.-C. Pierre H. : 23 cm ; L. : 7 cm ; Pr. 17 cm Département des antiquités égyptiennes [N 3991]</p> |
| <p>11.</p> | <p>聖母マリアと幼子イエス シャンパーニュ地方(フランス) 1500—1520 年頃 石灰岩に採色 高さ:56cm、幅:20cm、奥行き:15cm 彫刻部門</p> | <p>La Vierge Marie et l'Enfant Jésus Champagne (France), Vers 1500-1520 Calcaire peint H. : 56 cm ; L. : 20 cm ; Pr. 15 cm Département des sculptures [RF 801]</p> |
| <p>12.</p> | <p>エジプトの家族の像:ネブセニと妻バケット、その息子 エジプト 紀元前 1450 年頃 石灰岩 高さ:87cm、幅:35cm、奥行き:33.5cm 古代エジプト美術部門</p> | <p>Groupe familial égyptien: Nebséni, son épouse Baket et leur fils Egypte, Vers 1450 avant J.-C. Calcaire H. : 87 cm ; L. : 35 cm ; Pr. 33,5 cm Département des antiquités égyptiennes [E 11364]</p> |
| <p>13.</p> | <p>恋人たちを描いた杯 キプロスのサラミ、1350 年頃 釉薬をかけた粘土の陶器 直径:16cm イスラム美術部門</p> | <p>Coupe aux amoureux Salamine de Chypre, Vers 1350 Céramique argileuse glaçurée Département des arts de l'Islam [OA 4038]</p> |
| <p>14.</p> | <p>ヘラルト・テル・ボルフ(ズウォレ、1617 年—デーフェンター1681 年):粋なお誘い、若い女性に言い寄る兵士 オランダ、1660 年頃 キャンバス・油彩 縦:68cm、横:55cm 絵画部門 旧ルイ 16 世コレクション</p> | <p>Gerard ter Borch (Zwolle 1617- Deventer 1681): Galant militaire offrant de l'argent à une jeune femme Pays-Bas, Vers 1660 Huile sur toile H. 68 cm, L. 55 cm Département des peintures, ancienne collection du roi Louis XVI [INV. 1899]</p> |

| | | |
|--------------------|---|--|
| <p>15.</p> | <p>イランの画家シェイク・ムハンマド作とされる写本のページ:若い恋人たち イラン 1550-1580 年頃 紙に黒と赤のインク 縦:35cm、横:23.5cm(ページ)、縦:53cm、横:41cm(全体) イスラム美術部門</p> | <p>Page de manuscrit attribuée au peintre et dessinateur iranien Sheikh Muhammad : Couple de jeunes gens Iran, Vers 1550-1580 Encre noir et rouge sur papier H. 35 cm, L. 23,5 cm (avec le montage : 53 cm x 41 cm) Département des arts de l'Islam [OA 7121]</p> |
| <p>16.</p> | <p>Stèle funéraire grecque inscrite aux noms de Démarchos et Pythopané ギリシアの埋葬用の石碑 マケドニア(ギリシア) 紀元前 400 年頃 ペンテリク大理石(ギリシア、アテネ) 高さ:50.5cm、幅:38cm、奥行き:8.5cm 古代ギリシア・エトルリア・ローマ美術部門</p> | <p>Stèle funéraire grecque inscrite aux noms de Démarchos et Pythopané. Macédoine (Grèce), Vers 400 avant J.-C. Marbre du Mont Pentélique (Athènes, Grèce) H. 50,5 cm, L. 38 cm, Pr. 8,5 cm Département des antiquités grecques, étrusques et romaines [LP 225]</p> |
| <p>17. 18.</p> | <p>イタリアの陶製の食器:握手をする手が描かれた深皿と水盤 グッビオの深皿(イタリア、トスカーナ) デルータの水盤(イタリア、ウンブリア) 1520-1530 年頃 ラスター陶器 直径:23.4cm(深皿)、直径:32.5cm(水盤) 美術工芸品部門</p> | <p>Pièces de vaisselle italienne de faïence lustrée : coupe et bassin d'aiguière décorés d'une poignée de mains Coupe de Gubbio (Toscane, Italie), bassin de Deruta (Ombrie, Italie), vers 1520-1530 Faïence lustrée Diam. 23,4 cm (coupe) et 32,5 cm (bassin d'aiguière) Département des objets d'art [OA 1260 et OA 1727]</p> |
| <p>19.</p> | <p>フランソワ＝アンドレ・ヴァンサン(パリ、1746年-パリ、1816年):三人の男の肖像 フランス、1775年にマルセイユで制作 キャンバス・油彩 縦:81cm、横:98cm 絵画部門</p> | <p>François-André VINCENT (Paris 1746- Paris 1816) : portrait de trois hommes France, peint à Marseille en 1775 Huile sur toile H. 81 cm ; L. 98 cm Département des peintures, RF 1985-15. [R.F. 1985-15]</p> |

| | | |
|-----|---|--|
| 20. | <p>ジョゼフ＝マリ・ヴィアン(モンペリエ、1716 年ーパリ、1809 年):若者たちの集い 1798 年 デッサン、褐色インク 縦: 21,7cm、横: 28,3cm (縦: 36.5cm、横: 43.3cm の台紙に貼付け) 素描・版画部門</p> | <p>Joseph-Marie VIEN (Montpellier 1716-Paris 1809) : rencontre de deux groupes de jeunes gens Dessin à la plume et encre brune, 1798 H. 21,7 cm ; L. 28,3 cm (collé sur une feuille de montage de 36,5 cm x 43,3 cm) Département des arts graphiques [RF. 31667, recto]</p> |
| 21. | <p>三美神 130 年頃 大理石 高さ:38cm、幅:40cm 古代ギリシア・エトルリア・ローマ美術部門</p> | <p>Les Trois Grâces marbre, vers 130 après J.-C. H. 38 cm ; L. 40 cm Département des antiquités grecques, étrusques et romaines MA 9]</p> |
| 22. | <p>ジェラルール・ヴァン・オプスタル(ブリュッセル、1594 年ーパリ、1668 年):《三美神》 フランス、1660 年頃 大理石 高さ:42cm、幅:28cm 彫刻部門 旧ルイ 14 世コレクション</p> | <p>Gérard VAN OPSTAL (Bruxelles1594-Paris1668) : Les trois Grâces liées par l'Amour France, marbre, vers 1660 H. 42 cm ; L. 28 cm. Département des sculptures, ancienne collection du Roi Louis XIV [M.R. 2754]</p> |
| 23. | <p>フランソワ・ブーシェ(パリ、1703 年ーパリ、1770 年):《アモルを抱く三美神》 フランス、1765 年 キャンバス・油彩 縦:80cm、横:65cm 絵画部門</p> | <p>François BOUCHER (Paris 1703-Paris 1770) : Les Trois Grâces supportant l'amour France, vers 1765. Huile sur toile. H. 80 cm ; L. 65 cm. Département des peintures [M.I. 1023]</p> |
| 24. | <p>エティエンヌ＝モーリス・ファルコネ(パリ、1716 年ーパリ、1791 年):《三美神》の装飾置時計 パリ、1770 年頃 白大理石と金箔をはったブロンズ 高さ:80cm、幅:38cm 美術工芸品部門</p> | <p>Etienne-Maurice FALCONET (Paris 1716-Paris 1791) : pendule au décor des Trois Grâces Paris, vers 1770. Marbre blanc et bronze doré H. 80 cm ; L. 38 cm. Département des objets d'art [OA 6525]</p> |

岩手県立美術館 作品リスト

| | | |
|----|---|--|
| 1. | <p>《聖クララ》 舟越 保武(1912－2002 年) 1981 年 砂岩(諫早石) 高さ 49.5cm ※岩手・福島で展示</p> | <p>St. Clara FUNAKOSHI Yasutake (1912-2002) 1981 Sandstone (Isahaya stone) H. : 49,5 cm</p> |
| 2. | <p>《隕石》 舟越 保武(1912－2002 年) 1940 年 大理石(紅霞) 高さ 37cm ※岩手・福島で展示</p> | <p>Meteorite FUNAKOSHI Yasutake (1912-2002) 1940 Marble H. : 37,0 cm</p> |

宮城県美術館 作品リスト

| | | |
|----|--|--|
| 1. | <p>《家族写真》 北川 民次(1894－1989 年) 1943 年 キャンバス・油彩 縦:65.2cm、横:80.3cm ※宮城・福島で展示</p> | <p>Family Portrait KITAGAWA Tamiji (1894-1989) 1943 Oil on canvas H. : 65,2 cm ; L. : 80,3 cm</p> |
| 2. | <p>《宮参り》 伊藤 快彦(1867－1942 年) 1899 年 キャンバス・油彩 縦:69.5cm、横:86.8cm ※岩手・福島で展示</p> | <p>Visit to a Shrine ITO Yasuhiko (1867-1942) 1899 Oil on canvas H. : 69,5 cm ; L. : 86,8 cm</p> |

福島県立美術館 作品リスト

| | | |
|----|--|---|
| 1. | <p>《雪に埋もれつつ正月はゆく》 酒井 三良(1897－1969 年) 1919 年 絹本着色 縦:171.1cm、横:172.8cm ※福島でのみの展示</p> | <p>New Year's Day in Snowy Country SAKAI Sanryo (1897-1969) 1919 Color on silk H. : 171,1 cm ; L. : 172,8 cm</p> |
| 2. | <p>《慈光》 橋本 堅太郎(1930 年～) 2006 年 木彫 高さ:160cm、幅:41cm、奥行き:45cm ※福島でのみの展示</p> | <p>Light of Tenderness HASHIMOTO Kentaro (1930-) 2006 Wood engraving H. : 160 cm ; L. : 41 cm ; Pr.45 cm</p> |

【貸し出し可能作品図版】



© 2006 Musée du Louvre / Daniel Lebée et Carine Deambrosis

No.2

《花の香りの賛美》と呼ばれる石碑:デメテルとコレー(?),二人の女神の出会い

紀元前 470-460 年頃

パロス(ギリシア、キクラデス諸島)の大理石

高さ:56.5cm、幅:67cm、奥行き:14cm

古代ギリシア・エトルリア・ローマ美術部門

Stèle dite de « L'exaltation de la fleur » : rencontre entre les déesses Déméter et Corè (?)

Vers 470-460 avant J.-C.

Marbre de Paros (Cyclades, Grèce)

H. : 56,50 cm ; L. : 67 cm ; Pr. : 14 cm

Département des antiquités grecques étrusques et romaines

[MA 701]



© 2009 Musée du Louvre / Georges Poncet

No.12

エジプトの家族の像:ネブセニと妻バケット、その息子

エジプト、紀元前 1450 年頃

石灰岩

高さ:87cm、幅:35cm、奥行き:33.5cm

古代エジプト美術部門

Groupe familial égyptien : Nebséni, son épouse Baket et leur fils

Egypte, Vers 1450 avant J.-C.

Calcaire

H. : 87 cm ; L. : 35 cm ; Pr. 33,5 cm

Département des antiquités égyptiennes

[E 11364]



(C) RMN (Musée du Louvre) / Gérard Blot

No.14

ヘラルト・テル・ボルフ(ズウォレ、1617 年ーデーフェンター1681 年): 粋なお誘い、若い女性に言い寄る兵士

オランダ、1660 年頃

キャンバス・油彩

縦:68cm、横:55cm

絵画部門 旧ルイ 16 世コレクション

Gerard ter Borch (Zwolle 1617- Deventer 1681): Galant militaire offrant de l'argent à une jeune femme

Pays-Bas, Vers 1660

Huile sur toile

H. 68 cm, L. 55 cm

Département des peintures, ancienne collection du roi Louis XVI

[INV. 1899]

広報画像請求 FAX 用紙

「ルーヴル美術館からのメッセージ:出会い」広報事務局 担当 河名/菅野 行
FAX 03-3499-0958

画像(JPEG)はメールで送信いたします。写真プリントをご希望の場合はその旨ご明記の上、ご返信ください。

■ 広報画像(ご希望の画像にチェックを入れてください)

チェック欄

ご掲載時のクレジット表記

- | | | |
|--------------------------|---|---|
| <input type="checkbox"/> | ① | 《花の香りの賛美》と呼ばれる石碑 (古代ギリシア 紀元前 470-460 年頃、大理石) © 2006 Musée du Louvre / Daniel Lebé et Carine Deambrosis |
| <input type="checkbox"/> | ② | エジプトの家族の像:ネブセニと妻バケット、その息子 (古代エジプト、紀元前 1450 年頃、石灰岩) © 2009 Musée du Louvre / Georges Poncet |
| <input type="checkbox"/> | ③ | ヘラルト・テル・ボルフ:粋なお誘い、若い女性に言い寄る兵士 (オランダ、1660 年頃、キャンバス・油彩) © RMN (Musée du Louvre) / Gérard Blot |

<作品画像使用諸注意について>

■ 広報素材(作品画像)使用は、出版・放送(番組)、WEB 等展覧会の広報を目的とした報道に限ります。
展覧会名、会期、会場、作品データおよびフォトクレジットは必ず掲載願います。

■ 作品画像のトリミング・文字のせを禁止しております。

■ 作品画像は、許可を受けた媒体の当該企画以外での使用は出来ません。
(例:出版物表紙、広告素材使用は不可)

■ 二次使用は出来ません。再掲載・再放送など希望される場合は別途申請願います。

■ 作品画像使用は、広報素材請求用紙に掲載及び掲載・放送内容を具体的に記載の上ご申請下さい。
当広報事務局より作品画像をお送りいたします。

■ 掲載記事・番組内容について作品画像使用及び日時・会場・電話番号などの基本情報確認の為、
広報事務局側で校正(ゲラ刷り・原稿段階)させていただきますので、FAX またはメールにてお送りください。

■ 広報事務局より提供した作品画像は使用後すみやかに廃棄して下さい。

貴社名:

媒体名:

企画内容:

掲載月号: 年 月 日発売 (号) <発行部数 >

放映日: 年 月 日 時 分 頃

ご担当者名:

E-mail:

連絡先:

電話:

FAX:

<報道関係の方からの本件(画像貸出他)に関するお問い合わせ先>

『ルーヴル美術館からのメッセージ:出会い』 広報事務局 担当:河名・菅野・山田
(株式会社 ユース・プランニング センター内)TEL:03-6826-8708 FAX:03-3499-0958

E-mail: E-mail:louvre2012@ypcpr.com

〒106-8611 東京都港区西麻布 2-25-18 麻布パレスビル